

IPカメラ・開発ソリューション



IPモニター



IPモニターとはIPカメラの動画をパソコンを使用しなくとも視聴が可能なCPUを内蔵したモニターです。IPカメラとの音声の相互通信機能も備えており、相互にIPカメラとIPモニターを設置することで、相互にTV電話機能を実現することが可能です。

IPモニターには液晶の端にタッチパッドが装備されており、画面の指示に従い、誰でも簡単に操作することが可能となっています。液晶画面は7インチと10インチを用意しており、最大で800 x 480ピクセル(16:9のワイドスクリーン)の画像を映し出すことが出来る高解像度液晶を採用しております。802.11g/b無線LANに対応したモデルも備えております。

株式会社浅草電研では、IPUX社と提携し多種多様な用途に応じたIPUXブランドのIPカメラソリューションを驚くべき価格でご提供することを実現致しました。



IPカメラとはWEBカメラ(USBで接続するカメラ)とは異なり、パソコンに接続しなくとも撮影が可能なCPUを内蔵したカメラです。

近年では犯罪の証拠として、ATMに備え付けられたカメラの撮影画像や、コンビニや店舗での強盗、駐車場荒らし、誘拐、暴行、ひったくりなど、ニュースや新聞、インターネット、Youtubeやニコニコ動画などで現場の画像を見る機会が多くなっていると思います。

防犯の他にも、玄関先の来客の監視、乳児の監視、老人介護などに使用されていたり、最近では外出中のペットの状況をモニタしたりなど使用用途は様々です。

また、これらのカメラを使ったシステムや、サービスはもちろんのこと、独自のアプリケーションをカメラに搭載してシステムを組み上げる事も可能です。

商品の詳細は下記URLへアクセスしてご確認ください。
<http://www.asakusadenken.co.jp/ipcam.html>

IPカメラを用いて下記のようなサービスを構築することが可能です。
 温度、湿度のセンサ検知により撮影開始を行う開発
 地震などの揺れやゆがみにより撮影開始を行う開発
 完全遠隔コントロールを行う為のAgentの組込
 監視センターからカメラ設置場所への入出力処理・音声入出力処理
 DoCoMo/SoftBank携帯電話との映像・音声通信を実現する処理

ネットワークビデオレコーダ



NVR(ネットワークビデオレコーダ)とはIPカメラの動画保存するサーバとして機能する、CPUを内蔵したアクティブストレージ(能動的ハードディスクサーバ)です。USB増設ハードディスクやNAS(ネットワークアクセスストレージ)との大きな違いは

NVRに登録したIPカメラに自らアクセスして動画情報を取り込む方式を採用しており、IPカメラ側のネットワークアクセスの負荷を軽減します。これにより、長時間稼働するような場所でのカメラのトラブル(停止や異常など)の頻度を大きく軽減することが出来ます。NVRは最大で64台のIPカメラを同時に監視出来ます。